

ターミナルサービス

概要・基本設定	2
コンソールターミナルの設定	2
タイムアウト	2
Telnet	2
コマンドリファレンス編	4
機能別コマンド索引	4
DISABLE TELNET SERVER	5
ENABLE TELNET SERVER	6
SET ASYN	7
SET CONSOLE TIMEOUT	8
SET TELNET	9
SHOW CONSOLE	11
SHOW TELNET	13

概要・基本設定

コンソール、Telnet 関連機能について説明します。

コンソールターミナルの設定

本製品の設定に使用するコンソールターミナル（通信ソフトウェア）は、次のように設定します。

項目	値
通信速度	9,600bps または 19,200bps（工場出荷時は 9,600bps）
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし
エミュレーション	VT100
BackSpace キーの使い方	Ctrl+H
エンコード方法	シフト JIS（SJIS）

表 1:

- Windows NT4.0 でハイパーターミナルをご使用の場合は、本製品のオンラインヘルプで日本語を正常に表示させるために、エミュレーションを「ANSI」に設定してください。

タイムアウト

工場出荷時の設定ではタイムアウトは 300 秒のため、キー入力がない状態が 5 分継続すると自動的にログアウトします（Telnet セッションも同様に切断されます）。SET CONSOLE TIMEOUT コマンド（8 ページ）でタイムアウトまでの時間を変更できます。

15 分キー入力がない状態が続くと自動的にログアウトするように設定します。

```
SET CONSOLE TIMEOUT=900 ↵
```

タイムアウトを無効に設定します（キー入力がない状態が続いても自動的にログアウトされなくなります）。

```
SET CONSOLE TIMEOUT=0 ↵
```

Telnet

本製品は Telnet サーバー機能を有しています。同時に接続できるセッション数は 1～4 で、デフォルトでは、最大 4 セッションまで接続できるように設定されています。リスニングポートはデフォルトで 23 に設定されています。

本製品を Telnet で使用するためには、あらかじめ本製品に IP アドレスを設定しておく必要があります。設

定方法については「IP」をご覧ください。

Telnet クライアントのパラメーターは、次のように設定します。

項目	値
エミュレーション	VT100
BackSpace キーの使い方	Ctrl+H
エンコード方法	シフト JIS (SJIS)

表 2:

Telnet サーバーに関する設定を変更するには、SET TELNET コマンド (9 ページ) を実行します。

Telnet サーバーの最大同時接続数を 2 に、リスニングポートを 120 に変更します。

```
SET TELNET LIMIT=2 LISTENPORT=120 ↵
```

- ㄨ Telnet 接続の場合、ログインプロンプトが表示されてから 1 分以内にログインしないと、Telnet セッションが切断されます。
- ㄨ Telnet 接続の場合、3 回ログイン認証に失敗すると強制切断します。この設定は変更できません。

コマンドリファレンス編

機能別コマンド索引

一般コマンド

DISABLE TELNET SERVER	5
ENABLE TELNET SERVER	6
SET ASYN	7
SET CONSOLE TIMEOUT	8
SET TELNET	9
SHOW CONSOLE	11
SHOW TELNET	13

DISABLE TELNET SERVER

カテゴリー：ターミナルサービス / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

DISABLE TELNET SERVER

解説

Telnet サーバー機能を無効にする。デフォルトは有効

入力・出力・画面例

```
Manager > disable telnet server  
  
Operation successful.
```

例

Telnet サーバー機能を無効にする

DISABLE TELNET SERVER

関連コマンド

ENABLE TELNET SERVER (6 ページ)

SET TELNET (9 ページ)

SHOW TELNET (13 ページ)

ENABLE TELNET SERVER

カテゴリー：ターミナルサービス / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

ENABLE TELNET SERVER

解説

Telnet サーバー機能を有効にする。デフォルトは有効

入力・出力・画面例

```
Manager > enable telnet server  
  
Operation successful.
```

例

Telnet サーバー機能を有効にする

ENABLE TELNET SERVER

関連コマンド

DISABLE TELNET SERVER (5 ページ)

SET TELNET (9 ページ)

SHOW TELNET (13 ページ)

SET ASYN

カテゴリー：ターミナルサービス / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

SET ASYN [SPEED={9600|19200}] [PAGE={4..99|OFF}] [LOGIN={ON|OFF|YES|NO|TRUE|FALSE}]

解説

コンソールポートまたはログインセッションのパラメーターを変更する

パラメーター

SPEED コンソールポートの通信速度を設定する。9600（9600bps）または19200（19200bps）が可能。設定はただちに反映される

PAGE 1画面当たりの表示行数を4～99の範囲で指定する。デフォルトは22。OFF（または0）を指定した場合は、ページ単位での一時停止が行われなくなる。Telnetセッションと共通

LOGIN コンソールポートからログインできるかどうかを設定する。この設定はログアウト後に有効となる。ON、YES、TRUE、またはOFF、NO、FALSEはそれぞれ同じ（有効または無効）

入力・出力・画面例

```
Manager > set asyn speed=19200

Operation successful.
```

例

通信速度を19200bpsに設定する

```
SET ASYN SPEED=19200
```

備考・注意事項

Telnet接続できない状態で、コンソールポートからのログインを無効に設定すると初期化を行うまでログインできなくなるので注意

関連コマンド

SHOW CONSOLE（11ページ）

SET CONSOLE TIMEOUT

カテゴリー：ターミナルサービス / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

SET CONSOLE TIMEOUT=0..32767

解説

コンソール（ログインセッション）のタイムアウト時間を設定する。デフォルトのタイムアウトは 300（秒）

パラメーター

TIMEOUT 入力待ちの状態が続いたときセッションが切断されるまでの時間を指定する。0（秒）を指定した場合、本機能は無効となる（切断されない）。0～32767（秒）まで指定可能

入力・出力・画面例

```
Manager > set console timeout=300  
  
Operation successful.
```

例

コンソールのタイムアウト時間を 5 分に設定する

SET CONSOLE TIMEOUT=300

備考・注意事項

コンソールターミナルからのセッションと Telnet セッションの両方に対し、このコマンドで指定したタイムアウト時間が使用される

SET TELNET

カテゴリー：ターミナルサービス / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

SET TELNET [LIMIT=1..4] [LISTENPORT=2..32767]

解説

Telnet サーバーの設定を変更する

パラメーター

LIMIT Telnet セッションの最大接続数を 1～4 の範囲で設定

LISTENPORT Telnet サーバーのリスニング TCP ポート番号を 2～32767 で設定する。デフォルトは 23

入力・出力・画面例

```
Manager > set telnet listenport=120

Operation successful.

Manager > set telnet limit=2

Operation successful.
```

例

Telnet サーバーのリスニングポート番号を 120 に設定する

```
SET TELNET LISTENPORT=120
```

Telnet セッションの最大接続数を 2 に設定する

```
SET TELNET LIMIT=2
```

備考・注意事項

Telnet 接続の場合、ログインプロンプトが表示されてから 1 分以内にログインしないと、Telnet セッションが切断される

Telnet 接続の場合、3 回ログイン認証に失敗すると強制切断する。この設定は変更できない

関連コマンド

DISABLE TELNET SERVER (5 ページ)

ENABLE TELNET SERVER (6 ページ)

SHOW TELNET (13 ページ)

SHOW CONSOLE

カテゴリー：ターミナルサービス / 一般コマンド
対象機種：MC2600、MC2700

SHOW CONSOLE

解説

コンソール（ポート、ターミナル）および Telnet セッションに関する設定情報を表示する

入力・出力・画面例

```
Manager > show console

Console Infomation
-----
Console Password ..... Default
Page size ..... 22
Timeout ..... 300sec

Serial port
Status ..... Enabled
Data rate ..... 9600bps

Telnet
Status ..... Enabled
TCP port ..... 23/tcp
Connection Limit .... 4
-----
```

Console Password	ログインパスワードの状態。初期パスワード (Default) または変更済み (Configured)
Page size	1 画面あたりに表示される行数
Timeout	ログインセッションで入力待ちの状態になってから切断するまでの時間、または切断しない (Disabled)
Serial port	コンソールポートの情報
Status	コンソールポートからログインできるかどうか。ログイン可 (Enabled) または不可 (Disabled)
Data rate	コンソールポートの通信速度。9600 または 19200 (bps)
Telnet	Telnet の情報
Status	Telnet によりログインできるかどうか。ログイン可 (Enabled) または不可 (Disabled)

TCP port	Telnet ログインを許可する TCP ポート番号
Connection Limit	Telnet セッションの最大接続数

表 3:

例

コンソールの設定情報を表示する

```
SHOW CONSOLE
```

関連コマンド

SET ASYN (7 ページ)

SET CONSOLE TIMEOUT (8 ページ)

SET TELNET (9 ページ)

SHOW TELNET

カテゴリー：ターミナルサービス / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

SHOW TELNET

解説

Telnet サーバーの設定情報を表示する

入力・出力・画面例

```
Manager > show telnet

TELNET Module Configuration
-----
Telnet Server           : Enabled
Telnet Server Listen Port : 23
Telnet Connection Limit  : 4
-----
```

Telnet Server	Telnet サーバーの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Telnet Server Listen Port	Telnet サーバーの接続ポート番号
Telnet Connection Limit	Telnet セッションの最大接続数

表 4:

例

Telnet サーバーの設定情報を表示する

SHOW TELNET

関連コマンド

DISABLE TELNET SERVER (5 ページ)

ENABLE TELNET SERVER (6 ページ)

SET TELNET (9 ページ)